

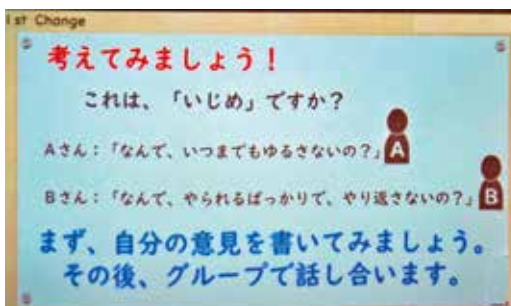


いじめ予防授業の実施

小中学校の全クラスで「いじめ予防授業」を実施しました。合計3時間の授業を通して、子供たちがいじめに対して、(1)「間違った知識や思い込みがあると気付くこと」、(2)「新たに得た知識、視点をもとにした行動をとること」、(3)「学級や学校という集団を居心地の良い集団へ変えること」の3つをテーマに取り組みました。3つのステップを積み重ね、子供たちがいじめのない集団づくりに主体的に参加する力を育みます。

授業の実施にあたり、各校の教員1人が「いじめ予防リーダー」として、ベースとなる理論や事例を学ぶ研修を受講し、他の教員と共有しました。これをもとに各校では、市内共通のワークブックを活用するとともに、学年に合わせて授業の展開を工夫したり、教材を作成したりしながら授業に臨みました。

この授業での学びが子供たちの生活の中に根付くよう、居心地の良い学校風土の醸成に向けた取り組みを続けていきます。



いじめ防止相談ツール「マモレポ」の運用

GIGAスクール構想の実現に向け整備された児童・生徒1人1台の端末を活用し、いじめなどの未然防止、早期発見、早期対応につなげるため、子供たちのヘルプサインを学校や市教育委員会に送信できる環境を構築し、運用を予定しています。

端末の画像イメージ



教育理念

今 吹田から未来の力を
いのち生命かがやき ともにつながり
未来を拓く吹田の教育

第69号 教育だより

令和3年(2021年)2月1日 発行 吹田市教育委員会 朝日町3-408 ☎6155・8084 FAX6155・8077



いじめ防止の取り組み すいたGRE・ENスクール プロジェクト

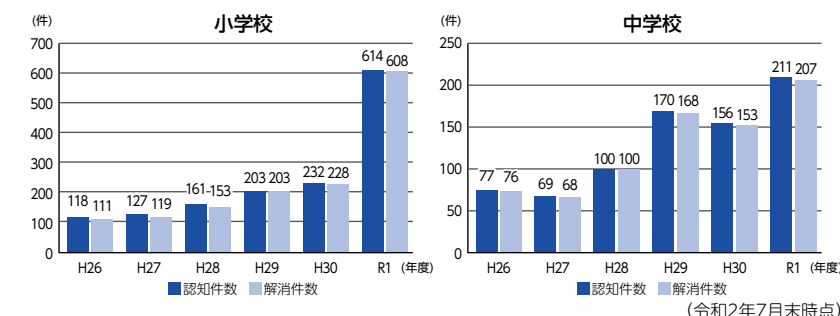
市では、子供たちが安心して学校生活を送れるように、いじめ防止の取り組みとして組織的な対応を徹底するとともに、見守りの目を増やすなど、学校、教育委員会、市が一丸となって、「いじめのない学校づくり」の実現に向けて取り組んでいます。詳しくは学校教育室のホームページへ。☎同室(朝日町☎6155・8192FAX6155・8872)。

「すいたGRE・ENスクールプロジェクト」とは

プロジェクト名のGRE・ENは、good(良い)、relation(関係・間柄)、enjoyment(楽しみ・喜び)の頭文字をつなげたもので、いじめのない学校づくりの実現を目標としています。子供たちが友達や先生、地域住民と良い関係を築き、楽しみや喜びを感じながら過ごせる学校環境を整えるためのプロジェクトで、今年度は約1億5400万円の関連予算を確保し、取り組みを進めました。

市のいじめの認知件数と解消件数の推移

いじめ防止対策推進法で規定されているいじめの定義に基づき、「からかいや冷やかし」など比較的軽度と思われるものも、いじめとして認知し、早期発見に努め組織的な対応を迅速かつ丁寧に行うことを徹底しているため、認知・解消件数は増加しています。



具体的な取り組み

(1)いじめが起こりにくい学校風土づくり

- いじめ予防授業の実施 **CHECK 1**

(2)見守る人員の確保と体制の強化

- 小学1・2年生の生活や学習を支援するスターターの増員
- 迅速かつ柔軟に教職員へ助言などを行う、いじめ対応支援員の配置
- スクールソーシャルワーカーの配置時間の倍増
- いじめ対応専任相談員(スクールカウンセラー)の配置
- スクールロイヤーとの連携強化
- いじめ相談窓口の充実 **CHECK 2**